

食中毒事件発生情報 第2号

平成 28 年 7 月 1 日から平成 28 年 7 月 31 日までに次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	病因物質	概要
7/4	埼玉県 川越市	飲食店	カンピロバクター	当該施設が6月23日に提供した料理（鶏たたき、サラダ、焼鳥等）を喫食した19名中9名が、26日から下痢、腹痛、発熱等。患者便からカンピロバクターを検出。
7/8	三重県 松阪市	飲食店	腸管出血性大腸菌 O157	当該施設が6月18日に提供した料理（生シマイ、牛陶板焼、牛石焼等）を喫食した3名中2名が、20日から腹痛、下痢等。患者便から腸管出血性大腸菌O157を検出。
7/11	京都府 宇治市	飲食店	カンピロバクター	当該施設が6月30日に提供した料理（鶏のお造り、ササミの湯引き等）を喫食した12名中9名が、7月2日から腹痛、下痢等。患者便からカンピロバクターを検出。
7/11	岩手県 北上市	飲食店	カンピロバクター・ ジェジュニ	当該施設が7月2日に提供した料理（焼鳥、おでん等）を喫食した7名中3名が、5日から下痢、発熱、腹痛等。患者便からカンピロバクターを検出。
7/12	島根県 益田市	飲食店	クドア・ セブテンブクタータ	当該施設が7月10日に提供したヒラメの刺身を喫食した2グループ7名が、当日から嘔気、嘔吐等。患者便及び吐物からクドア・セブテンブクタータを検出。
7/14	神奈川県 相模原市	飲食店	カンピロバクター・ ジェジュニ	当該施設が7月2日に提供した料理（焼鳥、サラダ等）を喫食した8名中7名が、3日から下痢、腹痛、発熱等。患者便及び従事者便からカンピロバクターを検出。
7/14	茨城県 水戸市	飲食店	セレウス菌	当該施設が7月9日に提供した朝食を喫食した18名中4名が、約1時半後から嘔吐、下痢等。患者の便及び吐物、従事者便、チャーハン等からセレウス菌を検出。
7/15	埼玉県 さいたま市	飲食店	ヒスタミン	当該施設が提供したブリの照り焼きを喫食した2名中2名が、7月13日から頭痛、発熱、腹痛等。ブリの残りから、480～660mg/100gのヒスタミンを検出。
7/20	長野県 小諸市	飲食店 (露店)	サルモネラ属菌	当該施設が7月9日の祭りで提供したイカ焼きを喫食した9グループ22名中19名が、10日から下痢、腹痛、発熱等。患者便からサルモネラ属菌を検出。
7/20	神奈川県 川崎市	飲食店 (仕出し屋)	サルモネラ属菌	当該施設が7月12日に提供した弁当（牛しぐれ、錦糸玉子、鯡フライ等）を喫食した17名が、13日から下痢、発熱、腹痛等。患者便からサルモネラ属菌を検出。
7/21	奈良県 葛城市	飲食店 (露店)	黄色ブドウ球菌	当該施設が7月17日の花火大会で提供したケバブを喫食した5グループ20名中6名が、同日から嘔吐、下痢等。患者便及び食材等から黄色ブドウ球菌を検出。
7/25	埼玉県 所沢市	飲食店	腸炎ビブリオ	当該施設が7月20日に提供した弁当（親子丼、カツサンド、ポテトサラダ、キュウリ浅漬け等）を喫食した6グループ25名中19名が、21日から腹痛、下痢、嘔吐等。患者便から腸炎ビブリオを検出。

病因物質が調査中であったり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）電話：241-7437

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。